

日立ソリューションズ 竹田 広光社長



日立ソリューションズグループとして、日立製作所と連携した金融や社会・公共分野のシステム支援、日立ソリューションズと連携した産業・流通分野の支援、モバイルやセキュリティ、AIといった独自ソリューションの提案を進めてきた。この数年は、より大規模なシステム案件を請け負うケースも増えてきているため、再度技術力と品質の向上、新技術の習

技術力と品質向上に注力

大規模なシステム案件増える

年4月にAI・IoT事業推進本部を立ち上げ、新事業の創出に取り組み始めた。既存システムにAIを組み合わせ課題解決する「AIプラス」を展開しており、実証実験などを進めている。具体的なサービスも出来ており、今後提案を加速する。同時にAI技術者の育成にも取り組んでいきたい。

得に向けた取り組みを本格化していきたい。19年度は日立製作所グループの「2021中期経営計画」の初年度になる。堅調なIT投資を追い風に案件数が増える中、今年度はプロジェクトの品質を高めていく地固めの年にする。同時に

ているため、今年度は着実に案件を獲得しながら人員配置を最適化していきたい。各分野のプロジエクトの精査も進めている。プロフェッショナルの強化も重要になるため18年4月から人事制度を見直し、マネジメント力だけでなく技術力なども

撃への対応などができるソリューションを用意。当社には高いセキュリティ技術を持つ技術者がいるため、より付加価値の高いサービスを展開する。高品質なサービスを提供するために、海外のノウハウも取り込んでいきたい。

※本記事は、発行元の許可を得て掲載しております。